



令和6年4月26日

酒田記者クラブ加盟社 御中

酒田港への初の内航航路の開設について (市長コメント)

令和6年5月10日(金)から、酒田港と北九州市にある門司港・博多港を結ぶ新たな定期コンテナ航路が開設されることになりました。

このことについて、山形県のプレスリリースがありましたので、別紙のとおり、お知らせいたします。

◆市長コメント

本市では、内航コンテナ船の新規航路の誘致について県へ要望してきたところであり、これまでの取り組みが実ったものと受け止めています。

このたびの酒田港への内航航路の開設は初めてとなりますが、国内向けの貨物の九州方面への海上輸送、また、中国南部や東南アジアなどへの海上輸送が可能となることで、当地域の工業製品や農産物の移出・輸出による外貨獲得、港湾関連企業の業容拡大、市民所得の向上など地域経済の活性化が促進されることを期待しています。

●お問い合わせ

地域創生部商工港湾課

担当：小林一晃、鈴木孟徳

TEL：26-5758

メール：kowan@city.sakata.lg.jp

令和6年4月26日(金)定例記者会見

酒田港への内航航路の開設について

来月5月10日(金)から、酒田港と北九州市にある門司(もじ)港・博多港を結ぶ新たな定期コンテナ航路が開設されることとなりました。

現在、酒田港には週2便の国際定期コンテナ航路が就航しておりますが、内航航路の開設は初めてとなります。

これにより国内向け貨物の九州方面への海上輸送や門司港・博多港を経由した中国南部・東南アジアなどへの輸送も可能となります。

この度の航路開設は、物流の2024年問題にも対応できるものでありますので、県内企業の皆様におかれましては、ぜひ国内輸送にご活用くださいますよう、お願いいたします。

県としましては、酒田市や関係団体などと構成する“プロスパーポートさかた”ポートセールス協議会による新たな助成制度の創設なども行いながら、県内企業に対し、新規航路開設によるメリットを広く周知し、酒田港の利用拡大につなげてまいります。

以上

参 考

(1) 運航会社: 鈴与海運株式会社(本社: 静岡県静岡市)

(2) 共同事業者: コスコ SHIPPING ラインズ ジャパン 株式会社(本社: 東京都千代田区)

(3) 航路ルート

曜日	月	火	水	木	金	土	日
寄港先		門司	博多		酒田	新潟	